

華岳山恩林寺発行



令和5年10月号

顛飽袋 736



写真：高泉書「第一義」 萬福寺蔵

お寺へ行こう 和尚さんと友だちになろう



中山かんのん  華岳山 恩林寺

中山中学校下

☎506-0052 岐阜県高山市下岡本町2779

✉ kagakuzan@onrinji.com ☎ (0577)34-1245



<https://onrinji.com/>

黄檗僧

「こうせんしょうとん」 高泉性澈禅師 について

高泉禅師が黄檗山萬福寺の住職に就いたのは隠元禅師が亡くなられてからすでに二十年も経っております。

高泉禅師は書や詩文に長じ、世の中では黄檗文化が再び開いたとまで言われました。丁度この頃、萬福寺の山門前にあつた総門を建て替えることとなります。

禅師はその総門の額字を書く事となりました。

弟子たちは一升もの墨をすり準備を整え、待機しております。

いくら書が得意な禅師でも一度で気に入るような字が書けないからです。

しかも傍らにいた高泉禅師の弟子である大髄和尚が

「これでは第一義にかないません。」とばかりに書き上げたものを次々に破つてしまうので、

仕方なしに書き直すものの大髄はなかなか気に入ってくれません。高泉禅師は少し嫌気がさしておりました。そのうち大髄和尚は厠へ行かれました。

「えーい。今だ。」禅師は今、一枚を一気に書きあげました。

そこへ戻ってきた大髄和尚はこれを見るなり「これはすばらしい。さすが禅師さま。これこそ黄檗山の門頭を飾ることができます。」なんと高泉禅師はそれまでに八十四枚も書き直しておられたのでした。

この話はたちまち評判になり、

高泉といえは「第一義」。

「第一義」といえは高泉禅師。

というほどになったのです。

建て替えることとなった最初の総門は日本式建築の長屋門で山内、

松陰堂の庫裏入り口の門として移築され現在も保存されております。また、高泉禅師が建てられた総門は中国風の

牌楼に似せた

建築で「漢門」、

別名「唐門」と



呼ばれここでしか見られません。

黄檗の和尚の中では「第一義門」

として親しんでおります。

大髄和尚は美貌の尼僧、了然禅

尼の二番目の弟で、木庵禅師の

印可を得ました。高泉禅師が

黄檗山に晋山する時、侍者（御

付きの僧）になっています。

高泉禅師は中国福建省に生まれ

ました。十三歳で中国黄檗山に

入り、隠元禅師の弟子慧門につい

て修行しています。隠元禅師が

渡日されるや日中の間を往来し

ました。隠元禅師が亡くなると

百日間の棺側かんそくを務めました。

黄檗山第四代獨湛禅師の引退に

伴い、黄檗山第五代住職となつて

います。

この話は、

その時代の

出来事として伝わっております。



高泉性激禅師
(天真院蔵)



住職合掌

秋季彼岸法要参詣御礼

この度は、9月17日恩林寺秋季彼岸法要にご参詣頂き、誠にありがとうございました。

皆様の想いは、仏様やご先祖様だけではなく私達同夏にも届いたと思っております。また機会がありましたら、

ありましたら、

お呼びする予定

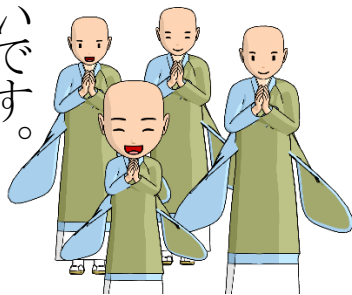
でございますので、ぜひ

お詣り頂けると幸いです。

これからも、末永くお付き合い

頂きますよう、よろしくお願

いたします。



恩林新堂 小森鳳雅

小僧さんの



【第二章 六節】秋の便り

少し肌寒くなってきた頃、萬福寺では普度勝会という法要が行われます。しかしコロナ禍で、本来の色鮮やかな装飾仕様とは異なった法要となりました。

そして秋といえば私たち雲水を困らせるものがあります。

それは…いやという程の落葉。境内に生えている木の数は尋常ではありません。松ぼっくりが頭の上に落ちて痛かったり、掃除を終えた翌日には元通りに…。

特に私たちを

苦しめたのが銀杏。



ある日、私たちがいつものように

掃き掃除をしていると、本山の職員さんに声をかけられました。

「そこにある銀杏、食べたいから取

つておいて欲しい。」

ゴム手袋をして、呼吸を止めなが

ら、あの臭いと格闘。

およそ一週間かけて分別し無事

職員さんにお届けできました。

銀杏の上に尻もちをついた私は、

作務衣の匂いが取れません。

おかげで同夏から「屁こき」とい

う有り難い名前を頂きました。

十月は私の誕生日。

てく

貼庫(料理係)は、大豆ハンバーグ

を御馳走してくれました。

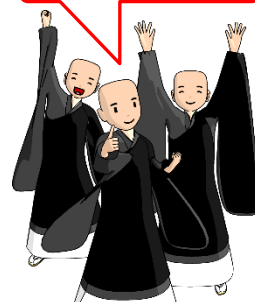
同夏達は部屋の明かりを消し、

ロウソクを灯し、

誕生日を祝つて

くれました。

屁こきの降誕会



暖かい同夏達の心遣いに心が

揺さぶられました。

屁こきの辛い僧堂生活の中で、

今でも鮮明に思い出せる嬉しい

一時を過ごしました。



華岳山 忍林寺

住職 古田 正彦
新堂 小森 鳳雅